

流通・賃貸コンサルティング

ひと

投資用中古マンション販売のトップセールスマンとして業界で注目を浴びている。同社は9月期決算。前

期に1年間で2700戸を販売し、2位の数字を倍以上引き離してダントツ。売上高は53億円に達する。年間1200~1300戸販売はトップクラスのはずだが、その数字がかすんでしまっ



日本財託のトップセールスマン シニアマネージャー 天田 浩平さん

「滑り出しは上々。10月は30本、今月も30本は超えそうだ」と話す。

販売のコツを聞くと、「ひたすら仕事優先にする。オンオフを切り替えない。こうした生活は10年ほど続いている。もちろん、棟マンションなどを保有し

て、金銭緩和や20年東京五

輪、当社のネームバリューが上がってきたなど取り巻く環境が整ったことが大きい」と実感もする。

自身も1戸を運用する不動産投資家だ。東京23区を中心に区分ワンルームや棟マンションなどを保有し

て、金銭緩和や20年東京五

と考えている」と話す。将来の夢を聞くと、「たえ市況がしぼんでトップにいるにはどうすべきか。目の前の仕事を極めて天井が見えてから次を考える」

と現場主義を口にし、「まだまだと思えるのが成長

に「つながら」と強調する。興味はマラソン。「来月ホテルマラソンに出場する」。ベストタイムは3時間13分。東京マラソンも6回連続。企業チャリティとして同社から毎年50~60人が参加する。横浜市出身、東京農大卒。33歳。(薄)

収益物件、今期300戸販売へ

新人のころは年間10~20戸の成績もあったが昔からターゲットがほとんど。投資家タンスは変わらず仕事にベストを尽くす」といい、売れるようになったのは、経験と人脈だと分析する。「信頼の積み重ねに加え、金融緩和や20年東京五

33歳。(薄)